

2024年12月15日（第1.1版）

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

【研究課題名】

多機関共同による胃癌に対するロボット支援下幽門側胃切除術の治療成績に関する検討

【研究代表機関名・長の氏名】 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

【研究代表者名・所属】 平野 聡・北海道大学病院消化器外科Ⅱ 教授

【共同研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名】

KKR札幌医療センター斗南病院・外科 才川 大介・奥芝 俊一
手稲溪仁会病院・外科 高田 実・古田 康
帯広厚生病院・外科 山村 喜之・佐澤 陽
北見赤十字病院・外科 京極 典憲・荒川 穰二

【研究の目的】

ロボット支援下胃切除術の有用性を示すため、多機関共同で症例を集積し、日常の実臨床でのロボット支援下胃切除術と腹腔鏡下胃切除術の術後短期成績を比較検討すること

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2018年4月1日から2024年12月31日までの間に、本研究に参加する機関で胃癌に対する腹腔鏡下またはロボット支援下幽門側胃切除術を受けた20歳以上の方

○利用する情報 *2025年3月31日までのカルテ情報を使用します。

年齢、性別、診断名、身体所見（BMI）、併存疾患の有無（ASA）、手術に関連する情報、術後の治療経過血液検査結果（WBC、Hb、Plt、TP、Alb、CEA、CA19-9、HbA1c）、画像検査結果（CT、上部消化管内視鏡検査）、病理組織診断結果、予後調査結果

○送付方法

2024年12月15日（第1.1版）

この研究は、上記の研究機関で実施します。上記のカルテ情報は、データ解析のため、北海道大学に電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2025年1月頃)～2025年9月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器外科Ⅱ 担当医師 海老原 裕磨

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7158

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

住所：

医療機関名： 担当医師：

電話： FAX：